

NO12 武士の台頭の極意

NO104 武士の棟梁 1992一追 正誤

承平・天慶の乱について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 東国の平将門の乱と西国の藤原純友の乱を合わせて承平・天慶の乱という。
- ② 平将門の乱は常陸・下野・甲斐の国府を攻落したが、同じ関東の平貞盛や源頼信らによって鎮圧された。
- ③ もと伊予の国司の藤原純友の乱は、伊予の国府や大宰府を攻落したが、清和源氏の祖である源経基らによって鎮圧された。
- ④ 平将門の乱については、平安後期の軍記物語である『将門記』にその経緯が病者されている。

正解→将門は、甲斐の国府でなく、はない。よって→②

NO105 武士の勢力拡大 2010 本試 年代整序

武士が勢力を拡大する過程で起きた出来事を述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥から一つ選べ。

- Ⅰ 源頼信が、関東地方で起こった平忠常の乱を鎮圧した。
- Ⅱ 源義朝が、京都の兵乱に東国の武士を動員した。
- Ⅲ 源頼義が、前九年合戦に関東地方の武士を動員した。

- ① Ⅰ-Ⅱ-Ⅲ ② Ⅰ-Ⅲ-Ⅱ ③ Ⅱ-Ⅰ-Ⅲ
- ④ Ⅱ-Ⅲ-Ⅰ ⑤ Ⅲ-Ⅱ-Ⅰ ⑥ Ⅲ-Ⅱ-Ⅰ

正解→平忠常の乱、前九年合戦、保元の乱で→②

NO106 平安時代の藤原氏 2016 本試 正誤

平安時代の藤原氏について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 冬嗣は桓武天皇から蔵人頭に任じられ、のち摂関家の基礎を築いた。
- ② 良房は他氏を退けるとともに、臣下ではじめて摂政の任についた。
- ③ 忠平は醍醐・村上両天皇の摂政・関白となって実権を握った。
- ④ 頼長は源義朝と組んで平治の乱を起こしたが、平氏に討たれた。

正解→②

NO107 源平の争乱 2014 本

1180年に(a)平氏の焼き討ちにあった東大寺では東大寺では、まもなく再建事業が進められる。この事業で第2代の総責任者をつとめた栄西は、1206年から1215年のころ、東大寺の僧にあてて、次のような内容の書状を出している。

あなたからご連絡をいただいた件について、後鳥羽上皇に詳しく申しました。おそらくお返事があると思います。東大寺の再建は大変に難しい事業ですが、(b)私の前任者である「故上人」はここまで造ってきました。私もまた、(c)もう少し材木があれば米があればと、悩まされています。神仏の助けなしではとてもできそうにありません。なんとも不都合なことが多いものです。

問1 下線部(a)平氏の焼き討ちに関連して、源平の争乱について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 崇徳上皇と白河上皇の政権をめぐる抗争は、武士の正解進出の契機となった。→政界進出の好機は保元・平治の乱だから✕
- ② 源平の争乱が集結したのち、院政を再開した後鳥羽上皇は鎌倉幕府との協力関係を重視した。→後鳥羽上皇の政権獲得の野望が承久の乱に発展したから✕
- ③ 源平の争乱を描いた「太平記」は琵琶法師によって語られ、人々に親しまれた。→太平記でなく**平家物語**だから✕
- ④ 源頼朝は、平氏が西国へ敗走したのち、後白河法皇と交渉し、東国支配の権限を認められた。

正解→③

リカバリーシート 武士の反乱

清盛が台頭する100年前に武士の反乱が起きている。乱は誰が誰を鎮圧がすべて！



NO108 後三条天皇の政策 2005 追試 正誤

撰関家の干渉を排除した後三条天皇の政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 宣旨柁という統一な柁を定めた。
- ② 源頼信に命じて、平忠常の乱を鎮圧させた。
- ③ 大輪田泊を修築して、海運の便をはかった。清盛
- ④ 六勝寺の建立を進めた。

正解→①

NO109 白河天皇 2009 追試 正誤組合せ

白河天皇に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 藤原定家らに命じて、『新古今和歌集』を編纂させた。
- b 六勝寺の一つである法勝寺を建立した。
- c 天皇の位を退いた後も政治の実権を握り続け、院政を開始した。
- d 国政改革の一環として延喜の荘園整理令を出した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解→③

NO110 平安時代の政治構造 2010 本試 年代整序 難問

平安時代の政治構造の変化に関して述べた次の文 I～III について、古いものから順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- I 天皇が幼少のときは摂政、成人したのちは関白をおくことが通例となった。
 - II 院の命令を伝える文書や院庁が出す文書が、荘園の認可などの国政に大きな効力をもつようになった。
 - III 天皇の側近として、天皇の命令をすみやかに太政官に伝える蔵人頭が設けられた。
- ① I-II-III ② I-III-II ③ II-I-III
 - ④ II-III-I ⑤ III-I-II ⑥ III-II-I

III 蔵人頭が菓子の変で設けられたのがハット驚く菓子ちゃんの 810 年が古い、次が I 摂政・関白常置の 969 年安和の変以降だ。II 白河上皇のとき。正解→III-I-II の⑤

NO111 興福寺・延暦寺の僧兵 2004 追試 正誤 頻出事項

院政期以後に激化した興福寺・延暦寺の僧兵による強訴の際にも、神木や神輿が持ち出された。このことについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 興福寺の僧兵は、春日社の神木をかついで強訴した。
- ② 延暦寺の僧兵は、春日社の神輿をかついで強訴した。
- ③ 白河上皇は、自分の心に従わないものとして、賀茂川の水、双六の賽の目とともに興福寺の僧兵をあげた。
- ④ 鳥羽上皇は、自分の心に従わないものとして、賀茂川の水、双六の賽の目とともに延暦寺の僧兵をあげた。

正解→藤原氏の氏寺・氏社がわかれば簡単。興福寺と春日大社だから正解→①

NO112 院政期の文化 2009 本試 正誤組合せ

院政期の文化に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 人々の間に流行していた歌謡である今様が、後白河法皇により『梁塵秘抄』にまとめられた。

Y 本来は宮中の芸能であった田楽が、都から地方に伝わり、村の祭礼に取り入れられた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

正解→②

⑨リカバリーシート【院政～保元・平治】

天皇	上皇	源氏	平氏	
後三条		頼義		1069 延久の荘園整理令 出し、 記録荘園券契所 設置 国政改革は ⇒大江匡房 を登用 (撰関家も例外としない) 柁の大きさを一定に ⇒宣旨柁
白河	後三条	義家		後三年合戦 1083～87
堀河	白河	義親	正盛	白河天皇は子の 堀河 天皇に位を譲り ⇒院庁 を開設して院政開始・【 北面の武士 】設置 院政では上皇の命令 ⇒院宣 や 院庁下文 が効力を持った。 天下三不如意 ⇒賀茂川の水、双六の賽の目、山法師 ⇒延暦寺の僧兵 源義親の乱 1108
鳥羽				
崇徳			忠盛	
近衛	鳥羽			
後白河		義朝		
二条			清盛	×【 保元の乱 】1156 ×【 平治の乱 】1159
六条		頼朝		平清盛、太政大臣就任 1167

保元の乱・平治の乱 関係図

